



新庁舎落成記念式典を開催しました

問合せ 総務課庁舎管理係 ☎2211

いよいよ5月7日から河内の新庁舎が全面開庁。稲生沢中の校舎、体育館などを活用した、リノベ型です。子どもたちの学びの場だった歴史に敬意を払い、屋上にある「中」の形のモニメントや体育館側壁の稲穂のデザインも美しく甦っています。

正面玄関から入ると真正面には2階建ての新築棟。向こうの山の稜線と青い空も見えます。

庁舎建設には、これまで様々な議論がありました。議員の皆さんをはじめ、関係機関、団体、工事関係者、その他様々な形でご協力いただいたすべての方々に心から感謝を申し上げます。

防災への配慮をはじめ、ライフサイクルコストや機能性など、様々な項目について、市役所の若手チームが何度も集まって議論し、どの建物のどこに何課があるかと市民サービスが向上するか等も考えました。

稲生沢地区は、蓮台寺温泉郷や吉田松陰ゆかりの寓居処さらには稲生沢小学校や下田高校もあります。用事がなくてもいつでもお立ち寄りください。体育館棟にはテラスがあり、雑談したり読書したりできるようテーブルや椅子もあります。たくさん笑顔がふれる場所になることを願っています。



祝 下田市役所新庁舎落成記念式典
施工業者からの記念品授与

【関係者メッセージ】
第48代稲生沢中学校校長 森本 秀樹 氏

下田高校吹奏楽部による演奏

有識者からのまちづくりへの提言（トークセッション）

下田市都市計画審議会 伊藤会長

伊豆急下田駅前周辺地区整備検討会 天野会長

内覧会の様子（本館2階）

特設のテラス席

【関係者メッセージ】
下田高校3年：金指航さん・宗紗月さん（旧稲生沢中出身）

防災まちづくりアドバイザー 東京大学 加藤教授

行政アドバイザー 静岡産業大学 小泉学長



問合せ 企画課秘書広報係 ☎2212

沼田市の紹介

沼田市は群馬県北部に位置し、赤城山や武尊山など日本百名山に囲まれた自然豊かなまちで、総面積は443、46平方キロメートル、人口は約43,000人です。標高は250メートルから2,000メートル以上に及び起伏に富んだ地形をもち、森林や高原、河岸段丘などの恵まれた自然環境とともに、温泉や果樹園、スキー場、史跡など、日本有数の観光資源が揃っています。



沼田まつり天狗みこし

姉妹都市へのあゆみ

下田市と沼田市は、下田蓮台寺温泉と迦葉山大天狗の「湯の神」が深い縁で結ばれていることをきっかけに、下田温泉まつりに迦葉山大天狗面が参加して以来、相互理解と親睦を深め、昭和41年5月7日に姉妹都市となりました。その後も、黒船祭や沼田まつりへの相互参加などを通じ、60年にわたりさまざまな交流が続いています。



迦葉山大天狗面

黒船祭へ 沼田市民団が訪問

今年姉妹都市提携60周年を迎えることを記念し、色々な事業を計画しています。その第一弾として、今月は沼田市の公式訪問団と市民訪問団が黒船祭に参加し、交流会や記念植樹などを行います。また、黒船祭会場にブースを出展し、沼田市の特産品の販売なども行います。会場で見かけた際は、ぜひお立ち寄りください。

さらに広報誌では、5月から10月までの全6回にわたり、沼田市の食や文化、自然、事業などを紹介していきます。こちらもぜひご覧ください。



- 沼田市 -
群馬県北部、利根川上流域に位置する

沼田市の位置